

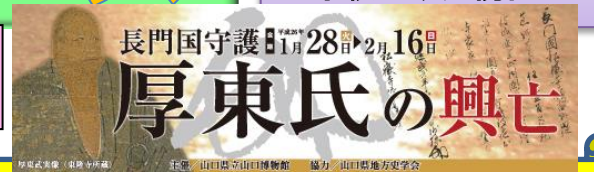


# なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。



## おおうちし えいが いま つた るりこうじごじゅう どう おおうちやかたあと 大内氏の栄華を今に伝える、「瑠璃光寺五重の塔」と「大内館跡」

南北朝時代のころから約200年、大内氏のもとで栄華を極め「西の京」と呼ばれた山口。その大内氏の栄華を、山口市の「瑠璃光寺五重の塔」と「大内館跡」から垣間見ることができます。1/18

るりこうじごじゅう どう こくほう  
**瑠璃光寺五重の塔・・国宝** 1442年建立。高さ31.2mで、上に行くほど屋根を小さくしてあり美しく見えます。



博物館屋上から撮影した雪の「五重の塔」 1/10



おおうちやかたあと くにしていしせき りゅうふくじけいだい  
**大内館跡・・国指定史跡 (龍福寺境内)** 大内氏が政務をつかさどった所であり大内氏の栄華を示す遺跡です。池泉庭園跡などがみつかっています。龍福寺は大内館跡に建立されたので、現在は龍福寺境内地となっています。

龍福寺本堂。(国指定重要文化財)



このような枯山水や、西門、土塁なども復元されています。



シジュウカラがさえずっていました。

「大内館跡」は、近くの「築山館(つきやまやかた)跡」や「高嶺城(こうのみねじょう)跡」「凌雲寺(りょううんじ)跡」とともに、大内氏遺跡附凌雲寺(おおうちしいせきつきたりりょううんじ)跡として国の史跡に指定されています。